

## ● 製品の特徴 (Feature)

- ☑ 耐久性: 85°C 5,000h (リップル重畳)
- ☑ 電圧: 350V<sub>dc</sub> ~ 450V<sub>dc</sub>
- ☑ 静電容量: 2,700μF ~ 12,000μF
- ☑ サイズ: φ63.5×105L ~ φ89×190L
- ☑ **RWHシリーズを高リップル化**

## ● 製品体系 (Product Chart)

- ☑ **RWF, RWH ⇒ RWKへの置き換えを推奨**

\*85°C5,000h系列の高リップル特化

### RWF

- 85°C5,000hrs
- 標準品
- **24.1Arms/120Hz**  
(450V8,200μF, φ89×155L)

Since 1991

### RWH

- 85°C5,000hrs
- **高リップル化**
- **30.5Arms/120Hz**  
(450V10,000μF, φ89×155L)

Since 2014.03

**NEW**

### RWK

- **85°C5,000hrs**
- **高リップル化**
- **33.1Arms/120Hz**  
(450V8,200μF, φ89×150L)



Since 2021.09

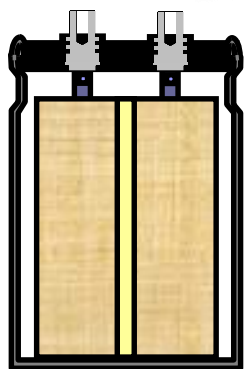
## ● 推奨用途 (Recommended Application)

- ☑ 高リップルが求められるインバータ用途
- ☑ 汎用インバータ
- ☑ 産業機器向けインバータ



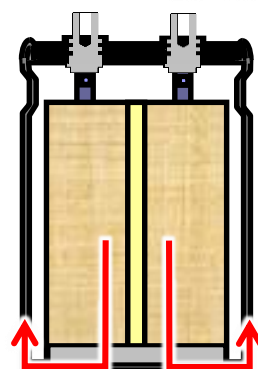
## ● 製品の利点 (Advantage)

## 従来構造



電解紙張り出し

## 放熱構造



陰極箔張り出し

- ☑ **構造:** 素子底面に陰極箔を張り出し
- ☑ **ケース:** 陰極箔とケースの接触による放熱効果

☑ **RWKの2つの利点 (RWH比)**

- ① **小形化**・・・同リップルベースで小形
- ② **高リップル化**・・・同サイズで高リップル

従来品

RWF

従来品

RWH

NEW

RWK

## 【要素技術ポイント】

## アルミ箔(-)

- ・箔張り出し構造  
(放熱構造)

## アルミ箔(+)

- ・低損失箔  
(高リップル at 120Hz)

## 電解液

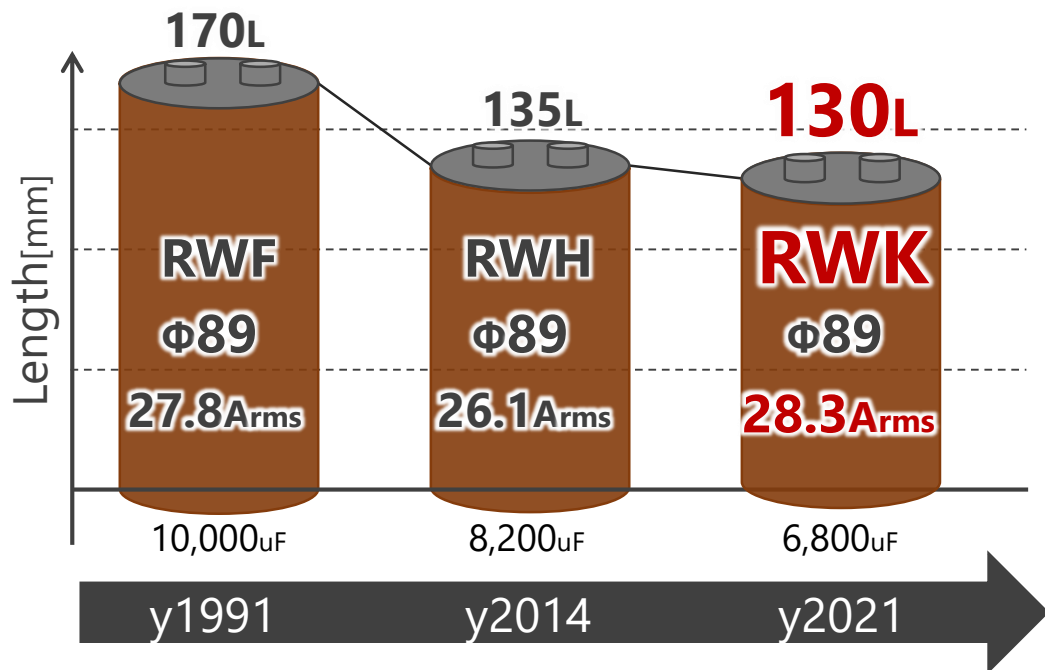
- ・低抵抗電解液  
(高リップル at 120Hz)

## ● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

- ➔ ① 小形化 . . . . 「機器の小形/低背/軽量化」  
 ② 高リップル化 . . 「長寿命化/部品点数削減」



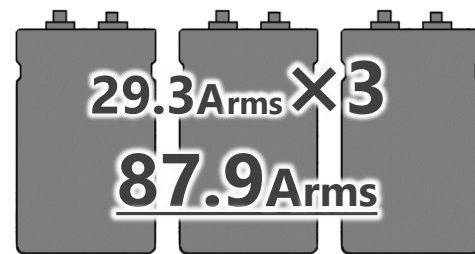
### ☑ L寸法 比較 (450V, 寸法:φ89, リプル電流26.0Arms以上)



### ☑ 部品点数削減 (450V, リプル電流80Arms以上)

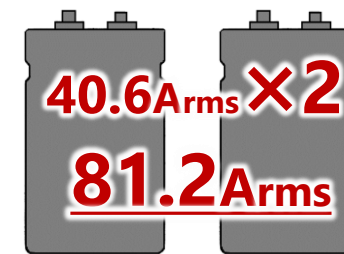
#### RWF

450V 12,000μF (φ100×190L)  
29.3Arms/pc



#### RWK

450V 10,000μF (φ89×190L)  
40.6Arms/pc



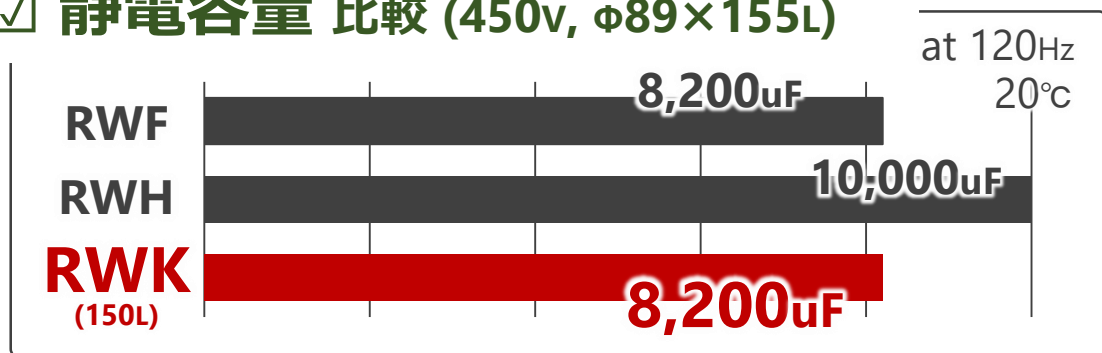
## ● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

① 小形化 . . . . 「機器の小形/低背/軽量化」

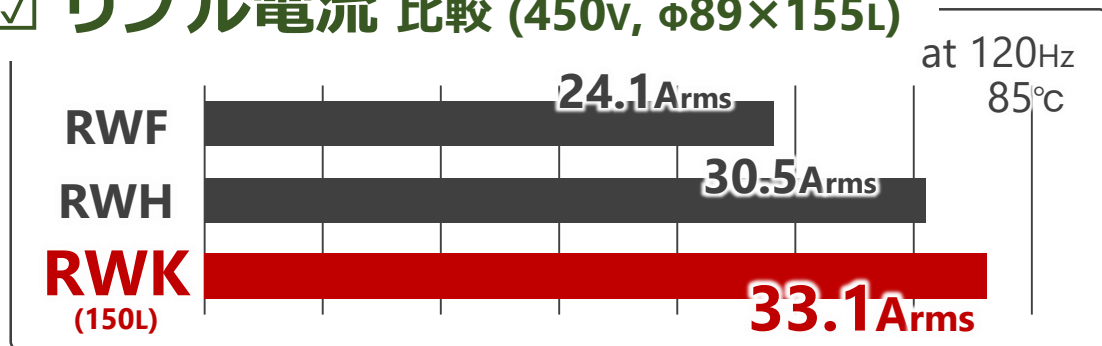
➡ ② 高リップル化 . . . 「長寿命化/部品点数削減」



### ☑ 静電容量 比較 (450V, φ89×155L)



### ☑ リプル電流 比較 (450V, φ89×155L)



### ☑ 推定寿命 比較 (450V, φ89×155L)

